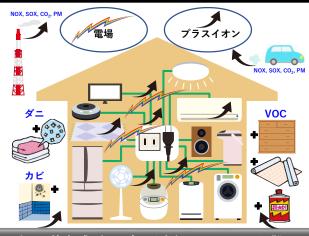
# プラスイオンリッチな環境下での導電性金属複合体導入による ナチュラルキラー細胞の活性変化

〇小名俊博1,2 丈束純子2,1 大西哲也3 青木真悟3 西村蓮大3

1九州大学 大学院農学研究院 2株式会社 小名細胞アッセイ技術研究所 3株式会社 ミラクトロン

# Introduction

## 現代の住宅環境 電場+プラスイオン↑



うつ、倦怠感、偏頭痛、吐き気、不眠、呼吸困難 (赤血球形状異常、精巣細胞の形態異常)

導電性金属複合体をクロス壁に塗布・室内導入

電場、磁場、プラスイオン、マイナスイオン、 NK細胞(免疫)活性の測定

# **Methods**





# **Results & Discussion**

	交流磁場 mG (標準モード) 40Hz-100kHz	交流電場 V/m (加重モード) 40Hz-100kHz	ラジオ波/マイクロ波 mW/m² 600MHz-6GHz
導電性金属複合体×	60	50	2.0
導電性金属複合体〇	60	30	2.0
箱外-電磁波×	1.0	1	0.002
箱内-電磁波×	1.3	1	0.010

## 以下、電場 50V/mのみ付与

	ノフスイオン 個/cm³	マイナスイオン 個/cm³		
導電性金属複合体×	1200	500		
導電性金属複合体〇	2600	3200		
箱外-電磁波×	500	400		
箱内-電磁波×	500	400		









導電性金属複合体× 0 min

60 min

90 min

120 min









導電性金属複合体○ 0 min

60 min

90 min

120 min

# ミトコンドリア膜電位の変化を蛍光色素でモニター

- ・ 電場の低減とマイナスイオンリッチ環境の同時達成
- · NK細胞(免疫)活性化達成→疾病予防·減少期待
- ダニ、カビ、VOC、PMなどのマイナスイオンによる中和 効果を期待
- ・ 磁場、高周波の低減には効果なし
- ・ 導電性金属複合体への電場付与による電子の放出 →ヒドロキシイオン→自然のレナード効果と同様のマイナスイオン生成の可能性
- ・ 電場などのエネルギーが必須
- ・ ナノ横造によるマイナスイオン生成増強の可能性
- 局在プラズモンなどによる変調と変調波の共鳴による NK細胞活性化の可能性

#### 感染症に対する防御

インフルエンザなどの病原 性ウイルスや病原体、真菌 (歯周病、白癬菌)からの 感染を予防する。これらに よる認知症を改善する。

#### 老化・疾病の予防

新陳代謝を活性化する。機 能低下、老化、細胞組織の 破壊による病気を予防する。 肌荒れやニキビなどを予防 する美容効果。若返り効果。

#### 健康維持

疲労回復、病気や傷を癒す。 ストレスに強い体を作る。 肩こり、腰痛など体の不調 を予防・改善する。



#### 異物の特定と除去

異物や本来の自分とは異なる細胞を識別し、攻撃・排除する。転移を含むがんを 予防・改善する。

#### 抗体の生産

ウイルスと闘うための抗体 をつくる 麻疹やおたふくか ぜに「2回」かからないの は、抗体ができているから である。

#### 炎症とアレルギーの緩和

肝炎、花粉症、口内炎、便 秘、子宮内膜症、冷え性な どを改善する。これらによ り、妊娠率を向上させる。